

徳洲会グループ

いのち
「生命だけは平等だ」の理念の下、
いつでも、どこでも、誰でもが、
最善の医療を受けられる社会
を目指しています。

1973年～ 徳田病院 開設 ※今年で53年目

全国 病院（急性期・回復期・慢性期） 84施設

※クリニック・介護福祉施設等を含めると約400施設



Tokushukai Group

Aiming for the society in which anybody can get the best medical treatment

松原徳洲会病院

- ・徳洲会グループの第1号病院
- ・松原市の基幹病院
- ・救急を中心とした急性期病院
- ・249床(一般237床 ICU12床)



近鉄南大阪線
「河内天美」駅下車
徒歩3分

阿部野橋駅から・・・13分
難波駅から・・・・・・20分
大阪・梅田駅から・・29分



Tokushukai Group

Aiming for the society in which anybody can get the best medical treatment

松原徳洲会病院 リハビリテーション科の特色

- 様々な診療科の急性期を経験を積める！
 - ・中枢疾患 ・整形外科疾患 ・内部障害（呼吸・循環）
 - ・心リハ ・ICU ・緩和ケア ・がんリハ など
- 急性期(ICU)から在宅(外来・訪問)まで、地域密着型
- クリニカルラダー制・プリセプター制度の教育体制
→相談しやすく、段階的にスキルアップが目指せる！
- 医師・看護師、コメディカルなど
コミュニケーションは良好で風通しのいい職場環境



主な診療科

外科 整形外科 脳神経外科
心臓血管外科
大動脈ステントグラフト・血管内治療科
内科 循環器内科
泌尿器科 消化器外科
眼科 婦人科 耳鼻咽喉科 小児科
歯科口腔外科 形成外科

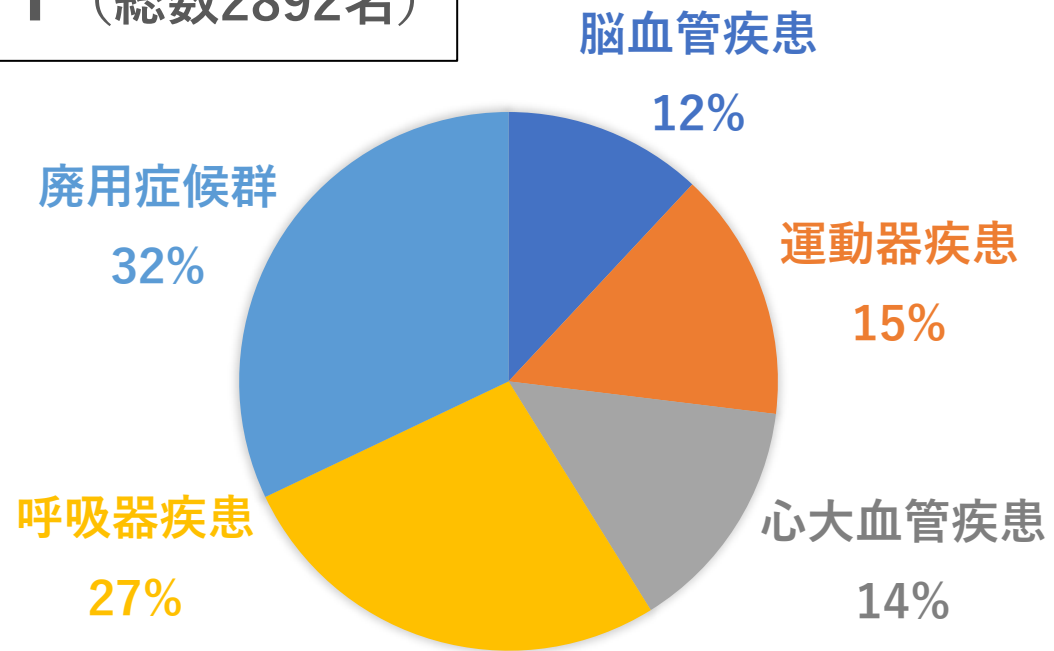
リハビリテーション科で
関わることの多い診療科



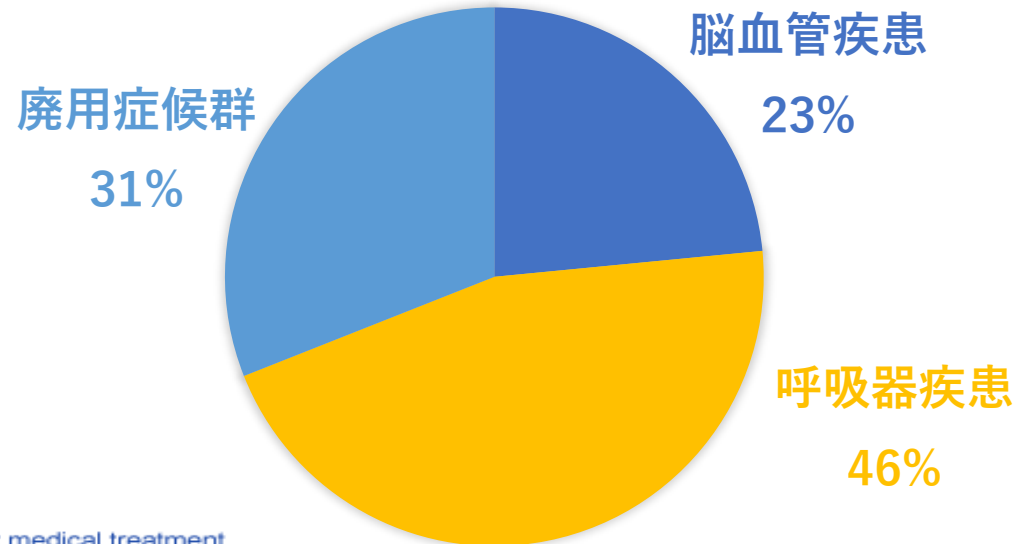
疾患別リハビリの内訳

※2025年度

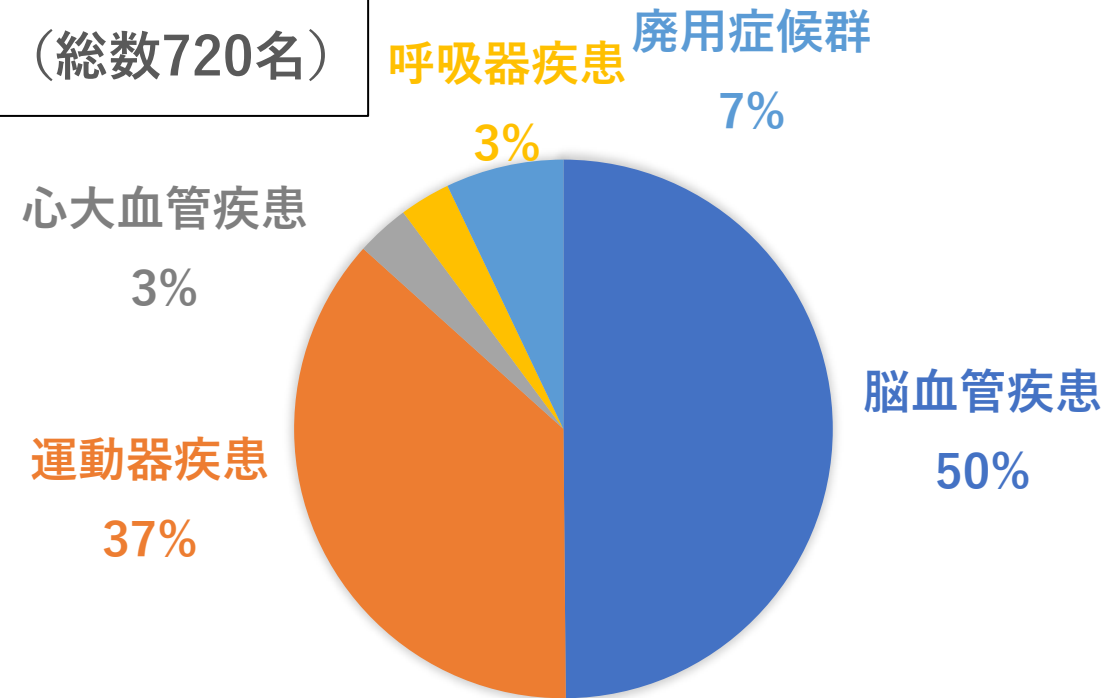
PT (総数2892名)



ST (総数929名)



OT (総数720名)



Tokushukai Group

Aiming for the society in which anybody can get the best medical treatment

リハビリの主な対象疾患

疾患別リハ	主な対象疾患
運動器	大腿骨近位部骨折、四肢の骨折、変形性関節症術後（TKA・THA）、圧迫骨折、切断、靱帯・腱損傷術後、肩関節疾患等
脳血管疾患	脳梗塞、脳出血、くも膜下出血、脳外傷、頸髄症、脊髄損傷、脊髄腫瘍、開頭術後（脳腫瘍、硬膜下血腫等）、てんかん重責発作
心大血管	急性大動脈解離、大動脈瘤術後、急性動脈閉塞/ASO術後、急性心筋梗塞、狭心症、心臓弁膜症、心不全、心破裂、中隔欠損症術後
呼吸器	肺炎、COPD急性増悪、喘息発作、外科術後の呼吸リハビリ、気胸、肺塞栓症、呼吸不全、人工呼吸器装着中の患者
廃用症候群	上記に該当しない疾病等によりADL能力が低下した者



* 松原徳洲会病院リハビリテーション科の対象

急性期リハビリ（入院）

PT 運動器疾患・脳血管疾患
内部障害（呼吸/循環）外科術後
心リハ・廃用・緩和ケア

OT 運動器疾患・脳血管疾患
外科術後・肺炎・心不全
廃用・緩和ケア

ST 嚥下機能障害
高次脳機能障害・構音障害
廃用・緩和ケア

外来リハビリ（通院）

PT 四肢骨折・靱帯断裂
COPD・心リハ・脳卒中

OT 手の外科術後・骨折後
スプリント作製・脳卒中

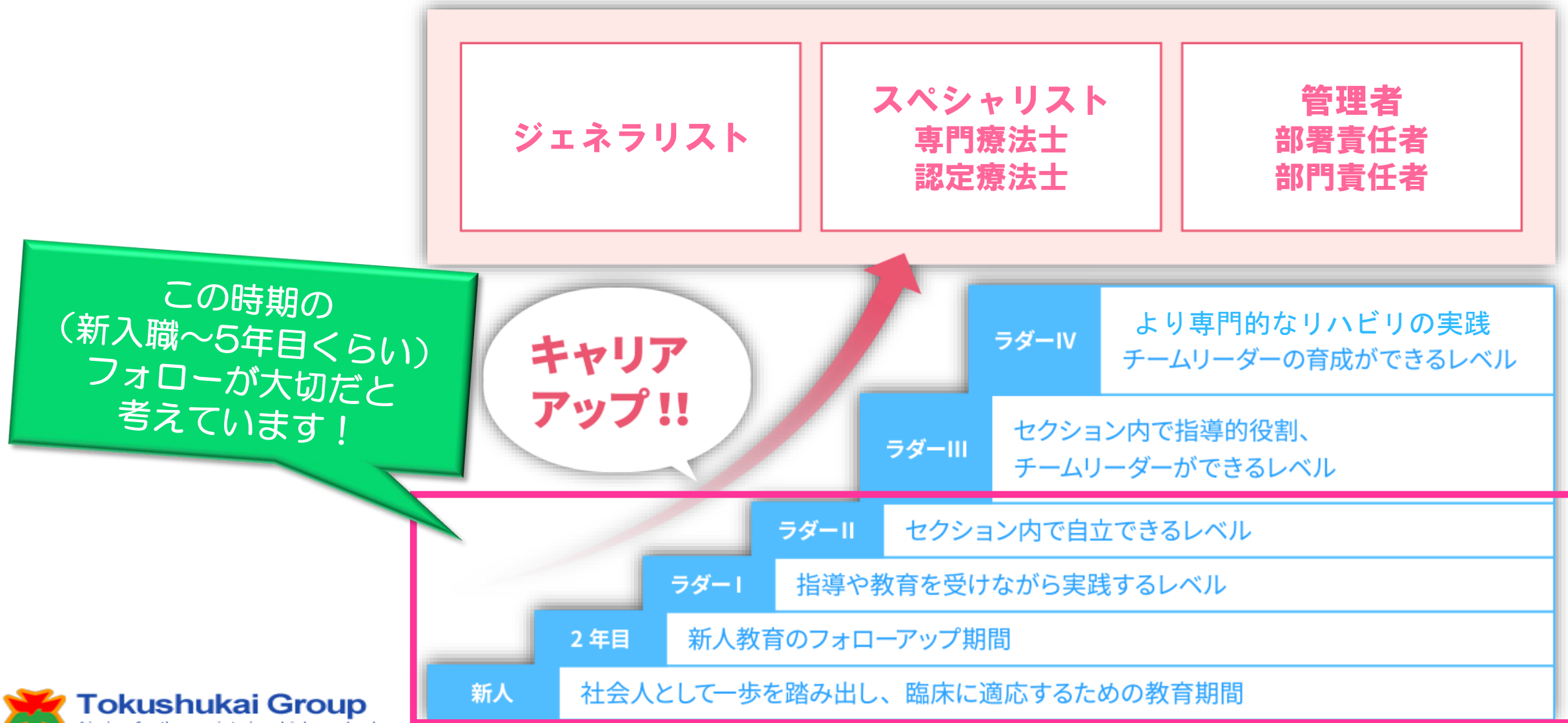
訪問リハビリ（在宅）

PT 疾患にかかわらず
在宅生活が不安定な方 **OT**



新入職員のサポート体制

クリニカルラダー制



クリニカルラダー評価表

			自己評価	他者評価	ガイドライン等	評価・治療	課題立案・柔軟性	10例
ラダー評価項目			総合	総合	知識	技術	態度	症
	循環器内科	(※)心不全(急性・慢性の増悪)のリハビリテーション (心不全の病態と原因疾患、再発予防と指導)						
		(※)虚血性心疾患(狭心症・心筋梗塞)のリハビリテーション (虚血部位・程度と合併症、再発予防と指導)						
5南	外科	(※)周術期のリハビリテーション (原因疾患と、胸部・上腹部・腹部・下腹部の術式・合併症)						
		呼吸、または代謝障害による人工呼吸器患者へのリハビリテーション (挿管・非挿管管理でのモードの理解と病態解釈)						
		緩和ケアにおけるがんのリハビリテーション (緩和ケアの概念理解、疾患理解と支援)						
5北	整形外科	(※)下肢の外傷に対するリハビリテーション (股関節・膝・足首、骨幹部の疾患と標準治療)						
		脊椎・体幹疾患(保存・術後)に対するリハビリテーション (胸椎～腰椎・骨盤の疾患と標準治療)						
		(※)変性疾患術後のリハビリテーション (腰・股・膝の疾患と標準治療)						
		(※)上肢の外傷(保存・術後)のリハビリテーション (肩・上腕・肘・前腕の疾患と標準治療)						
	泌尿器科	(※)周術期のリハビリテーション (原因疾患と、胸部・上腹部・腹部・下腹部の術式・合併症)						
	ICU	各種開胸術後の病棟リハビリテーション (弁膜症・虚血性疾患・大動脈疾患の病態と術式、再発予防と指導)						
		重複障害における人工呼吸器装着下でのリハビリテーション (内部・外部臓器疾患の理解・病態理解)						



新入職員のサポート体制

新卒者には指導担当のプリセプターが付き、日々の臨床の指導や業務全般、心身面のサポートなどをします。

急性期病院で必要な知識は、入職後から学習を進めます。新入職員向けテキスト・資料あり。

プリセプター制度

初年度は患者様をしっかりとみながら、段階的に対象患者様や対象疾患を拡大していくように計画しています。

指導担当のプリセプターが、わからないことや悩みを聞きながらなるべく時間をかけ説明や指導をしています。また他部署とも交流しながら学ぶことができます。



新人年間計画（4月）

4月		2週目	3週目	4週目	5週目
内 容	目標	訓練見学を通し、病院の流れを理解する	プリセプターの下、患者との関わりを持ち始める	訓練見学時、実際に患者の評価を行う	プリセプターとともに、患者を担当し評価および訓練を行う
		・部署内オリエンテーション □週間業務の流れ □朝礼 □勤務について □ホワイトボード小 □電話対応 □物品の貸出(ISも含む) □血圧計などの管理 □物品故障時の対応 □教育全般 □予定表の入力 ・看護部新人職員研修への参加 ・病棟への挨拶 ・訓練見学 部署内勉強会で実施したことをベースに見学	・部署内オリエンテーション □ホワイトボード大 □依頼箋 □救急 □ヒヤリハット記載 ・エイド体験(2日間) ・看護部新人職員研修への参加 ・病棟への挨拶 ・訓練見学 部署内勉強会で実施したことをベースに見学	・部署内オリエンテーション □カルテ記載(通常) □計画書記載 □計画書処理 □廃用症候群 ・MSWの見学(半日) ・訓練見学・評価開始	・部署内オリエンテーション □カンファレンス □入院新患介入 □新患登録 □カルテ記載(初期) ・MSWの見学(半日) ・個別訓練 PT: 整形疾患術後 リスクの低い廃用症候群
外 来	目標	見守り下で、受付業務および物理療法ができるようになる	プリセプターの下、患者との関わりを持ち始める。受付業務および物理療法ができるようになる	担当患者の評価を行う	患者様を担当し、評価および治療を行う
	内容	・部署内オリエンテーション □外来準備・受付 □実施入力 □牽引準備・実施(PTのみ) ・受付業務の手伝い ・物理療法の手伝い(PTのみ)	・受付業務 ・物理療法(PTのみ) ・担当患者の申し送り開始	・部署内オリエンテーション □カルテ記載(通常・物療) □計画書処理 □予約(外来) □外来新患介入時の説明 □リハビリ前診察	
			・受付業務 ・物理療法(PTのみ) ・担当患者の申し送り開始	・受付業務 ・物理療法(PTのみ) ・担当患者の評価開始 ・外来予約・リハビリ前診察の練習開始	・受付業務 ・物理療法(PTのみ) ・担当患者への評価・訓練 ・予約業務 ・リハビリ前診察
担当患者数			1日2～3人担当 (カルテ記載は免許届いてから)	1日4人担当 (週に2-3回介入の患者様2人程度)	
部 署 内 勉 強 会	共通	□バイタル測定(実技)	□ライン管理の基礎 □救急対応 □FIM □医療保険・介護保険	□フィジカルアセスメント バイタルサイン □フィジカルアセスメント 呼吸状態 □フィジカルアセスメント 聴診 □フィジカルアセスメント 触診 視診	□検査データの見方 □レントゲンの見方 □心電図 □嚥下について
		□触診(ROMランドマーク) □触診(前腕・下腿) □ROM実技 □IMMT実技	□基本動作(寝返り～端座位) □基本動作(立ち上がり～移乗)		
	専門 (PO)				



リハビリテーション科 スタッフ



作業療法士
5名

経験年数：1～16年目

理学療法士
23名

経験年数：1～22年目

言語聴覚士
6名

経験年数：1～19年目



Tokushukai Group
Aiming for the society in which anybody

*待遇・福利厚生

住宅手当

本人名義に限り 上限24,000円まで支給
※家賃48,000円までは半額
※持ち家でも規定あり

資格手当

専門・認定療法士や心臓リハビリ指導士等
⇒1つ目10,000円/月 2つ目5,000円/月
※最大 15,000円/月を支給

学会および資格受験料手当

協会や学会などの年会費・参加援助あり！

上記資格手当の受験料の援助あり！
※各1回ずつ 合格時に支給

有給休暇

初年度10日、以降11日～20日/年を附与
※2年間有効

徳洲会グループ保険

ベーシック・選択プランあり
企業型年金、自動車保険など
リーズナブルに利用できる（※任意）

医療費還付

グループ内での医療費（保険診療）は
大幅な減免規定あり！



*リハビリテーション科の様子

施設基準

心大血管リハビリテーション (I)
呼吸器リハビリテーション (I)
運動器リハビリテーション (I)
脳血管疾患等リハビリテーション (I)
廃用症候群リハビリテーション (I)

リハビリテーション室
全体の様子

心臓リハビリテーション室



Tokushukai Group

Aiming for the society in which anybody can get the best medical treatment

*リハビリテーション科の様子



作業療法

言語療法室



Tokushukai Group

Aiming for the society in which anybody can get the best medical treatment

☆ぜひ一度 施設見学に来てみてください☆

施設見学は随時受け付けています
ご希望の案内を選んでください

1時間コース

- ・見学したい設備や部署、病棟を30～40分程度でご案内。
- ・当院の特徴と求人内容の説明や質疑応答を行っています。

3時間コース

- ※学校のケーシーを持参してください。
 - ・当院スタッフに同行し普段のリハビリ業務を見学。
 - ・2時間程度見学していただきます。
- 20～30分程度で病院内の主要な箇所をご案内。
当院の特徴と求人内容の説明や質疑応答を行っています。

* ホームページは
「松原徳洲会」
で検索

問い合わせ先:

リハビリテーション科 スギモト

Tel: 072-334-3400(代表)

Mail: satoshi.sugimoto@tokushukai.jp



Tokushukai Group

Aiming for the society in which anybody can get the best medical treatment